

# 全佐渡納税貯蓄組合連合会長賞

## 「私たちの暮らしと税」

佐渡市立畑野中学校 1年 信田 穂香

私たちの暮らしは税金によって支えられています。それはとても身近なところでも感じられます。調べてみると年金・医療などの社会保障、福祉や、水道・道路などの社会資本整備、教育・警察・防衛などというものが税金によって運営されていると知りました。私が一番興味を持ったものは教育についてです。私があたりまえに通っていた学校にはたくさんの税金の支えがありました。それは、私たちが読んでいる教科書や教室にあるパソコン、体育用具や机、いすなどとさまざまなものに税金が使われていました。また、先生方の給料にも税金が使われていました。もし税金がなければこれらすべてのものに多額のお金を支払うこととなります。いま私たちがあたりまえに学校にいけないのは税金があるおかげだと私は思いました。また、税金のおかげで運営されているものは教育だけではなくあります。例えば道路です。なぜ道路なのかというと、この私たちがいつも歩いているきれいな道路は税金がないと修理ができないからです。いつも私たちがなにげなく歩いている道路、ここにも税金の力が働いていたのです。そして警察です。私も警察が税金で運営されているのは知っていましたが、そもそも警察がなければ犯罪も増えていくだろうし私たちが暮らしづらくなってしまいます。警察以外にも消防やゴミ処理など暮らしには必要なものがたくさんあるなと思いました。そして医療にも税金が使われています。かぜを引いたり、けがをしたりして病院で手当てをしてもらうとお金がかかりますが、かかった金額の一部には、税金が使われているのです。これまでにたくさんの税金の使い道について調べてきましたが、税金はみんなが互いに支えあって、よりよい社会を作っていくためのものだということが分かりました。私はいままで100円のものを買うため110円払わなければいけないのを不満に思うこともありましたが、税金のおかげでいまの暮らしができていると思うと不満はなくなってしまいました。税金があるから不満に思うのではなく税金があるからいま私はこの暮らしができているんだと思えるようになりました。